

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート

2011年7月17日

もてぎカートレース第2戦

YAMAHA-SS クラス (参加18台)

ツインリンクもてぎ北ショートコース

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック: 佐々木 哲也 (チーム エッフェガーラ)

◆今大会にむけての目標、意気込み

前回のもてぎ開幕戦は優勝争いが出来る仕上がりだったにもかかわらず第1レースでの接触で不本意な結果に終わってしまいました。

シリーズを考えて一回一回のレースで確実に結果を残せるようにしたいと思います。

◆レース結果

・TT 2位 (41.980) ・決勝第1レース 2位 ・第2レース 9位

◆レースレポート

TT 次回からのレギュレーション変更を見据えて今回からリアプロテクションを装着して走行。実際に走行してみると事前情報通りに意外と早くリアタイヤがタレ始める。セッション後半はフルブレーキング時にリヤが安定しなかったので攻めきれずタイムもあと一歩及ばず2位。

決勝1 タイトラ後、リアタイヤのタレを嫌い旧型バンパーに変更。アウト側スタートでひとつ順位を落とし3番手になる。トップの渡辺選手はじりじりと逃げていき、気付けば高田選手との2位争いに。高田選手も中盤以降はタイヤが辛いようでコーナーの立ち上がりがややもたついていたので残り2周で抜き返し2位浮上。そのままチェッカー。

決勝2 再びアウト側スタート。加速がやや鈍り1コーナーでまた3位に落ちる。そのまま2コーナーに向かいイン側へ寄ったところで後続のマシンと接触してしまいハーフスピン。最後尾に落ちてしまう。気を取り直して追いつけて8位で迎えた最終ラップの最終コーナー、目の前で争っていた2台が接触コースアウト。すり抜けてかわそうとした瞬間1台が目の前を横切るように復帰してきた為、自分がコース外へはじき出される形になってしまう。結局復帰したものの後続の2台に抜かれ9位でチェッカー。

◆レースを終えて

スタート直後に順位を落としたのは痛かったですが、接触が無くても今回は渡辺選手についていくのが厳しい状態だったと思います。もてぎでスリップに頼らずあと0.2秒速く走る必要があります…。